

2001年9月11日-----決して忘れられるべきでない!

2005年9月



9月 - 2001年9月11日の悲劇的な出来事の記憶を呼び起こす月だ。4機の飛行機が組織されたテロリストのグループによってハイジャックされた。2機の飛行機がニューヨーク市のワールドトレードセンタータワーズに突入し、悲惨にも二棟とも地面に叩き潰された。



3機目はワシントンDCのペンタゴンに突入し、4機目はペンシルバニアの原野に墜落した。

何千人もの命が奪われ、計り知れない人々の苦しみの陰では数十億ドルの損害が発生した。緊急対応機関の努力は実に勇敢であり、混乱からの復興に大きな役割を果たした。

その後、何が起こったか

政府、通称および専門家団体、個々の企業による以下の様な多くの行動がある。:

△米国連邦政府は国土安全保障省(DHS)を創設し、国全体のセキュリティシステムを積極的に改善し続けている。

△州および地方自治体はセキュリティシステムを見直し、さまざまな重要な改善を行った。

△米沿岸警備隊と運輸省は、安全保障上の問題を扱う連邦規制を公表している。

△AIChEの化学プロセス安全センター(CCPS)は、「固定化学サイトにおけるセキュリティ脆弱性の分析と管理のためのガイドライン」を策定し配布した。

△アメリカの化学審議会のメンバーは、レスポンスフル・ケアのセキュリティコードCare^Rを実施した。

△世界の多くの化学施設がセキュリティ脆弱性分析(SVA)を完了し、推奨事項を実施してきた。

あなたにできること

いかなるサイトのセキュリティ活動においても、従業員
の知識が豊富で注意深いことが軸となる。

- × その場に相応しくないものは、確認すること。:あなたのサイトの誰かが、パッケージ・人・輸送車両を「手配」していたはずだ。それらが明白な理由なく存在していれば、直ちに警戒の原因となる。それらの疑わしい活動や出来事の調査には適切な人材を含めること。
- × あなたのサイトには、疑わしいパッケージ、爆発の脅威、緊急時の対応などを扱う様々なセキュリティ手順が用意されているだろう。時間をかけて、それらを読み、それらを実行する際のあなたの役割を理解すること。
- × サイトが危険な化学物質を取り扱う場合は特に真剣に行くこと。これらの施設は特に取り扱いが難しく、特別な注意が必要である。
- × ハウスキーピング(整理・整頓・清掃)はサイトセキュリティの重要な要素である。清潔なプラントでは、「不審物」を容易に見つけることができる。
- × セキュリティの強化により不便になる可能性を認めること。これらに寛容になること。

警戒を怠るな！我々が団結して注意深くあることが、将来の幸福のための基盤づくりとなる。